

期末・勤勉手当（令和8年6月30日支給）について

- 特別職、一般職を合わせた総支給額は約252億8797万円で、前年に比べて約8億3290万円、率で3.4%の増となっています。

これは、昨年の人事委員会勧告等に基づく条例改正により、期末手当及び勤勉手当の算定基礎となる給料月額を引き上げたこと、手当の支給割合を特別職、一般職ともに0.025月引き上げたことなどによるものです。

- 一般職の職員の平均支給額は約90万4900円（平均年齢44.5歳）で、前年（平均年齢44.4歳）に比べ約3万1100円、率で3.6%の増となっています。

1 概要

(1) 総支給額

支給時期	支給人数	支給総額
令和8年6月	27,864人	25,287,967,786円
令和7年6月	27,905人	24,455,070,597円

(2) 支給人数

① 特別職 61人

（知事・副知事2名・県議会議員53名・教育長・地方公営企業管理者2名・常勤監査委員2名）

② 一般職 27,803人

（一般職には新潟市を除く市町村立学校教職員を含む。）

2 内訳

(1) 特別職

支給時期	支給人数	支給総額
令和8年6月	61人	128,959,276円
令和7年6月	61人	123,826,589円

(主な支給額)

- ① 知事 3,364,725円（前年 3,251,625円）
② 副知事 2,633,925円（前年 2,546,272円）
③ 県議会議長 2,608,550円（前年 2,521,260円）
④ 県議会副議長 2,283,750円（前年 2,206,102円）
⑤ 県議会議員 2,088,362円（前年 2,018,508円）

※ 失職した県議会議員（1名）については、在職期間に応じ、支給額を100分の80に減じて支給

(2) 一般職

支給時期	支給人数	平均年齢	平均支給額
令和8年6月	27,803人	44.5歳	904,903円
令和7年6月	27,844人	44.4歳	873,842円

【参 考】**1 特別職の支給割合**

区 分		令和8年度	令和7年度	増 減
6月期	期末手当	1.75月	1.725月	+0.025月

2 一般職の支給割合

区 分		令和8年度	令和7年度	増 減
6月期	期末手当	1.2625月	1.250月	+0.025月
	勤勉手当	1.0625月	1.050月	
	計	2.3250月	2.300月	

3 一般職の部局別支給額等

区 分	支給人数	支給総額	平均年齢	平均支給額
知事部局等	8,426人	7,566,765,484円	44.3歳	898,026円
教育委員会	14,741人	13,435,464,687円	45.9歳	911,435円
警察本部	4,636人	4,156,778,339円	40.5歳	896,630円
合 計	27,803人	25,159,008,510円	44.5歳	904,903円

※知事部局等には各種委員会、企業局、病院局を含みます。

照会先

総務事務センター長補佐 田中
電話(025)280-5944 内線#1201